

受刑者等の専用求人誌「Chance!!」編集長が語る
**罪を犯さずに済んでいる
私たちができること**



【講師】

株式会社ヒューマン・コメディ 代表取締役 三宅 晶子氏

株式会社ヒューマン・コメディ 代表取締役 三宅 晶子氏



中学時代から非行を繰り返し、高校を1年で退学となる。お好み焼き屋で就職中、大学進学を志す。
貿易事務、中国・カナダ留学を経て株式会社大塚商会入社。2014年同社退職後、受刑者支援団体などにてボランティアを行う中で、非行歴や犯罪歴のある人の社会復帰が困難な現状を知る。
それをきっかけに2015年に株式会社ヒューマン・コメディを設立し、2018年に受刑者等の専用求人誌『Chance!!(チャンス)』を創刊。

受刑者等の専用求人誌『Chance!!』



目的	「絶対にやり直す」という覚悟のある方と、彼らを採用したい企業をつなぐため
対象	少年院入院者・受刑者・出所者等
配布先	全国の少年院・刑務所・拘置所（約240施設）更生保護施設、保護観察所、受刑者個人等 計4,400部
発行日	3/1, 6/1, 9/1, 12/1の年4回

人に会って思いを伝えることから物事は動き出す！

「非行歴や犯罪歴のある人の人生を少しでも後押しできる仕事がしたい。」という思いを人に会って伝えてきた。その結果、私の思いに共感し、協力してくれる人が増え、物事が動き出し、過去を変えるきっかけ作りをする今の活動につながっている。

また、これまでに出会った人との縁やつながりにより、私の活動を応援し、関係者等へ紹介してくれる人も現れ、少しずつ活動が広がった。

私が「変える」のではなく「変わるきっかけ」を提供しよう

起業当初のプレゼン大会で「私たちが過去を価値に変えます。」と宣言。しかし、今ではそうは思っていない。過去を価値に変えられるのは、本人だけ。私が人生を変えることなどできない。私ができるのは1つでも多くの「きっかけを作る」こと。その思いで求人誌の発行に取り組んでいる。



協働の
ポイント！

「こんなことがしたい」を発信する！

自立援助ホームや出所者・受刑者支援のNPO団体でのボランティア活動の様子をSNSで発信。それを見た友人が講演会を企画してくれたことがきっかけで、講演等と呼ばれるようになり、メディア出演も増えていった。

刑務所内はまだ紙社会。求人誌を作ろうにも方法が分からず、複数の知人に相談したところ、様々なアドバイスやアイデアをもらった。また、求人誌の創刊にあたり、ボランティアのデザイナーをSNSで募集したところ、協力してくれる仲間が見つかるなど、新たな出会いもあった。

ひとりの女の子を養子縁組して学んだこと

この仕事を通じて出会った、女の子と養子縁組をし、本当に多くのことを学んだ。

「あなたはこうあるべき」、「自分が正しくて、彼女が間違っている」と決めつけ、その考えを押し付けていた。彼女のおかげで、自分の言動が相手の自立を後押ししているのか、妨げているのか、という視点に立つことができるようになった。



協働の
ポイント！

連携・協力でネットワークが広がる！

創刊当初は求人誌の配布先も少なく、応募はゼロ。過去にボランティア活動をさせてもらった受刑者支援団体の協力により、同団体の会報誌に求人誌を同封してもらえることになり、受刑者個人約100人に求人誌を送付した結果、応募が増えていった。

また、知人の紹介や行政の協力もあり、今では、全国の少年院、刑務所、拘置所、更生保護施設、保護観察所にも配布。様々な人や団体等との連携・協力でネットワークが広がり、求人誌を必要とする人に届けることができるようになった。

絶対にやり直すという覚悟を応援する

求人誌は、年4回、4,400部発行。これまで(令和6年10月16日現在)の応募総数は2,863件、うち内定者数463名。半年以上の定着率は47.2%、1年以上の定着率は27.3%。定着率向上のため、『Chance!!』専用の履歴書を用意。犯罪歴や事件の背景、自分の現状認識を書く項目があり、書くには勇気が必要。夢を書く欄もあり、多くの人が「普通の生活を送りたい」と記入している。

自分が犯罪者になってしまったら、という想像力を持つ

何かのきっかけで生活が一変することは、誰にでも起こり得る。病気や事故で家賃が払えなくなったら、犯罪をせず生き延びられるか？自分が加害者になってしまったら、何が必要か？想像力が大事。

今、自分が犯罪を犯していないのは、自分の努力だけで得た結果ではない。当たり前前の生活を送ることができていることに感謝する視点を持つことで、社会はもっと明るく優しくなると信じている。



▲【ワーク】参加者間での意見交換
『三宅さんが誰と何をすることが活動の転機となったのでしょうか？』



▲【質疑応答】
参加者から多くの質問が寄せられた